

わかばすくすく通信

2016年 春夏版

アクアリウム（待合室の水槽）が おもしろいです。

協力：アクアリバージュ

診察室のドアの左側にあるアクアリウムには、
10種類ほどのサカナが泳いでいます。
“子どものサカナ” があります。エビもいます。
探してみてください。
ゆっくり見ていると、とてもおもしろいです。



カラフルなのは
たくさんファンがいる
カージナルテトラ



監修：内山恵美子

医学博士

小児科専門医

(日本小児科学会認定)

淡水のアクアリウムです。

7～8種の水草、石と砂利と流木、ここで生活しているのは10種ほどのサカナとエビです。隠れる場所、ゆっくり休む場所があって、自由に泳ぎまわれるスペースがあります。のぞいていると寄ってくるサカナがいます。

アクアリウムは、
こどもの成長に良い影響を与えてくれます。

院長：内山恵美子

こどもの成長に照らしてみると、お母さんお父さんに抱かれていっしょに熱帯魚を見る「目で追う」という乳児の体験に始まり、「手差し・指差し」「さわってみたい」「育てたい」「仲間と一緒に世話をする教育」へとこころが育っていきます。

診察までの待ち時間、お子さまに話しかけながらアクアリウムをご覧ください。リラックスしていただけます。

*アレルギーのある方は、毛のある動物はひかえてください。

…～アクアリウムの、あれこれエピソード～…

観賞魚には「癒し効果がある」ことが実証されています。

「人をリラックスさせてくれる」「ストレスを和らげてくれる」のです。また「好奇心を高める」ともいいます。アクアリウムが人気の大きな理由です。

のぞいていると寄ってくるサカナがいます。

エサをくれるのかと寄ってくるようです。「ヒトを認識している。どんなふうに見えるのかはわかりませんが…」とのこと。こんな視点でのぞくと、また面白く見える??

ミッキーマウスプラティーに子どもが生まれました。

「4匹～8匹います」と世話をしているスタッフ。ミッキーは「卵胎生」です。◎卵胎生（らんたいせい）とは「卵を体内で孵化させて子どもを産むこと」

…わかばアクアリウムのサカナたち…



カージナルテトラ

鮮やかな赤色と輝く青色。このカラフルさ、きれいさは一度みたら忘れられない。



ミッキーマウスプラティー

尾びれの模様がミッキーマウス模様に似ているので、この名前。丸い姿も人気の理由。



プラチナエンゼルフィッシュ

真っ白なカラダがとってもきれいで、成長すると少し青みがかってくる。



オトシンクルス

アマゾン川はじめ南米の川に広く棲む。水草や石に着く藻を食べるのに、いつも忙しい。



ゴールデンバルブ

金色と黒い模様が特徴。光にあたると金色が一段と鮮やかに輝く。コイの仲間。



コドラス

ナマズの仲間。太めのカラダ、目、顔、泳ぐ姿が「かわいい」とファンが多い。



ヤマトヌマエビ

川にこいる夜行性の小さなエビ。産卵・脱皮は海水。成長すると淡水でも生活する。



トランスルーセント・グラスキャット

トランスルーセントは「半透明」の意味。カラダが透けている。ナマズの仲間。



ゴールデンハニーグラミー

グラミー種は気が荒いが、これはおだやかで、他のサカナとも仲良く泳ぐ。



わかばこどもクリニック

志木市本町 5-19-15 7F リアリカ2F ☎048-423-4749